

第284回「学術講演会」のご案内

晩秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今回は下記の要領にて、学術講演会初の web 開催を実施いたします。リアル開催と同様、2つのテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1題は、『古くて新しい α ゲル製剤』というテーマで、千葉科学大学薬学部 山下裕司准教授にご講演いただき、 α ゲルの基礎から最新の研究までをお話しいたします。

もう1題は、『ヨーロッパ発グローバル企業のサステイナブルの考え方』というテーマで、日本ロレアル(株) リサーチ&イノベーションセンター 原料部 部長の三木崇絵先生にご講演いただき、グローバル展開している企業における SDGs に対する最新の取り組みまでをお話しいたします。

(学術部会A)

記

1. 日時：2020年12月7日(月) 9:00 ~ 12月9日(水) 17:00
Vimeo によるオンデマンド配信をいたしますので、ご都合のいい時間に聴講ください。
講演の概要につきましては、3P をご覧ください。

【お申込みについて】

今回はオンライン開催となりますので、従来のFAXによるお申し込みとはお申込み方法、受講方法が変わっております。

以下の内容をよく読んでお申込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

- ① SCCJホームページ上のお申込みWeb 画面より、受講者ご本人様がお申込みください。
ただし、SCCJ会員IDでのログインが必須となります。
また、受講者本人のメールアドレスが必要となります。
- ② 受付完了後、自動送信で受付完了メールが受講者本人に送付されます。
その際、お振込先や請求書についての記載がありますが、こちらの開催は参加費無料です
のでご請求は発生いたしません。また、Web開催のため、懇親会はございません。
※ コロナ禍により急遽Web受付を運用しておりますが、有料セミナーの記載内容からの変更が間に合っておりませんため、ご了承ください。
- ③ お申し込み受け付け完了後、Vimeoにてオンライン受講するためのメールを別途、受講者ご本人に送付いたします。お送りしたメールの内容にしたがって、期間中に各自で受講をお願いいたします。

尚、これまでの会場での講演とは異なり、定員や人数制限はございません。
せっかくの貴重な機会ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

■SCCJ会員のID・パスワードをお忘れの方

右記の URL より、SCCJ 会員登録されたメールアドレスをご入力ください。ご登録メールアドレスへ照会されます。

https://www.sccj-ifsc.com/lost_pass/

■代理参加申込方法について

正会員IDでログインし、参加申込画面内に表示する「代理参加申込」を選択し、代理参加者の情報を入力してください。

※ 代理参加権は正会員のみです。準会員・シニア会員のIDでは代理参加申し込みはできません。

【お問い合わせについて】

お問い合わせ先：日本化粧品技術者会事務局(東日本支部)(TEL：03-6431-9196)

在宅勤務等で各事務局とも不在が多くなっております。お問い合わせの際は、極力弊社ウェブサイトの上記お問い合わせフォームをご利用ください。

お問い合わせフォーム：<https://www.sccj-ifsc.com/contact>

2. 講演

【講演-1】古くて新しい α ゲル製剤

千葉科学大学薬学部 准教授 山下 裕司 氏

【講演要旨】

「 α ゲル」はその名称を含め、理論が十分に確立されたとは言い難い構造体である。ミセルや液晶と同様に、ある条件下において溶液中で自発形成する自己組織体の1つと考えられるが、平衡系の液晶とは異なり、 α ゲルは非平衡状態と捉えられている。この非平衡状態である点についても未だ結論に至っておらず、従来の結晶学の考え方や界面活性剤の充填モデルなど、適用可能な理論が曖昧になっている。その一方で、 α ゲルは古くからヘアケア製品をはじめ様々な処方に利用されてきた。いわゆる増粘剤と認知されている高級アルコールを処方に加えることで界面活性剤と協働し、 α ゲルを形成しているケースが多いように思われる。このように、 α ゲルを作ること自体は然程難しいものではなく、近年では多様な界面活性剤で α ゲルが形成できることが報告されている。

本講演では、“ α ゲルの何が分かっていて、何が分からないのか”を整理し、 α ゲルの基本構造と物性、調製法、評価法、および最近の研究動向について紹介する。

【講師略歴】

- 2005年 バイロイト大学博士課程修了
- 2005年 JNC 株式会社 研究第一センター
- 2009年 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター ポストドクター
- 2011年 千葉科学大学薬学部 助教
- 2014年 千葉科学大学薬学部 講師
- 2018年 千葉科学大学薬学部 准教授(現職)

【講演-2】ヨーロッパ発グローバル企業のサステイナブルの考え方

日本ロレアル(株) リサーチ&イノベーションセンター 原料部 部長 三木 崇絵 氏

【講演要旨】

地球を取り巻く状況はめまぐるしく変化しています。地球温暖化や人間の活動による環境変化は前例がないほど規模の大きいものとなり、また、貧困などの社会問題もより深刻になってきました。より強い取り組みが求められています。ロレアルは2013年にサステナビリティプログラム“SHARING BEAUTY WITH ALL”を立ち上げ、環境的・社会的課題にイノベーション、生産、生活、発展の面から取り組んできました。本講演では現在までの達成状況を説明するとともに、2030年に向けて本年立ち上げた新たなサステナビリティへの取り組み“L' OREAL FOR THE FUTURE”をご紹介いたします。

【講師略歴】

- 2001年 Fairleigh Dickinson University Master of Art (in Science)
Cosmetic Science Concentration 卒業
- 2013年 筑波大学 MBA-IB(International Business)卒業
- 2014年 日本ロレアル株式会社 R&I 原料部 入社